

(事業所名 グループホームつどうホール) 平成28年度 第5回 運営推進会議議事録

日時 平成 29年 3月 21日 10時 30分 ~ 11時 30分

場所 5階 会議室

出席者

事業者	3名	包括職員	1名
利用者	1名		
有識者	1名		
住民代表	2名		

議題

事業者からの活動状況報告

○行事・レクリエーション報告

- ・2/3…節分
- ・2/7…書道
- ・2/14…おやつレク
- ・2/18…観梅(津堂城山古墳)
- ・2/28…Y様誕生日ケーキ作り
- ・3/3…ひな祭り
- ・3/6…おやつ作り(バナナジュース)
- ・3/12…Y様・K様誕生会
- ・3/14…書道
- ・3/16…N様外出(LIC羽曳野)

○N様外出

3/16LIC羽曳野でパイプオルガンの演奏会があり職員とマンツーマンで行きました。ホールにて迫力のあるパイプオルガンの演奏を聴いておられました。N様歌がお好きな為演奏を楽しまれました。

演奏後同館の喫茶店にて日替わりランチを召し上がられとてもこれ美味しいねととても満足そうでした。

帰りにN様より買い物がかしたいと言われ日用品と衣類を買いにショッピングセンターにいられました。

服を選ぶ際も自分が持っている服の色を思い出しこの色の服合うかなと、職員に尋ねられることあり、衣類ではスカーフを買って帰ってこられました。

○来年度の取り組みについて

- ・ユマニチュードを用いて、利用者との関わり方を工夫する事で、認知症の不安の軽減と、利用者様が穏やかに安心して生活して頂けるよう努めます。
- ・利用者の希望を実現していけるように、お手伝いさせて頂く。(個別での外出等)
- ・地域との連携(運営推進会議の開催、北小学校との交流)を継続していく。

○オンブズマン

家族や利用者が施設に対して言いにくい事を代弁する役割をになっているオンブズマン活動。この活動は大阪のみでしか実施されておらず、他府県にも活動を広げて知ってもらう目的でNHKと毎日新聞からオンブズマンの取材でつどうホールの活動内容がニュース番組と新聞で放送されたり、記事になりました。

○デュアルタスク

大阪大学の八木教授による認知症研究として、足踏みをしながら簡単な計算を解く機械です。

対象者は、元気な地域のお年寄りが取り組まれています。出来るだけ多くの人の研究データが欲しいという事で、みささぎ会は、現状の情報提供機関として協力させて頂きます。